

(参考資料)

## 緊急地震速報の提供状況について

1 対象とした期間

平成19年 2月 1日 ~ 平成19年 2月28日

2 対象とした地震

観測された最大震度が4以上、または、緊急地震速報で推定した最大震度が5弱以上となった地震：1例

震源要素等 地震検知時刻	震源要素(暫定)				観測された最大震度	震央地名	緊急地震速報の第1報で推定した最大震度	地震検知から第1報までの時間	備考
	北緯	東経	深さ	マグニチュード					
平成19年2月17日 09時03分06.9秒	41°43.9	143°43.3	40 km	6.2	4	十勝沖	震度4程度以上	4.5秒	別添資料

## 緊急地震速報の内容

### 発生した地震の概要

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	マグニチュード	最大震度
平成 19 年 2 月 17 日 09 時 02 分 56.6 秒	十勝沖	41 ° 43.9	143 ° 43.3	40km	6.2	4

### 1 震度 4 以上を観測した主な地点における 情報提供から主要動到達までの時間及び 観測された震度

地点名	情報提供から主要動到達までの時間		震度
	第 1 報	2 点以上の観測点データを用いた最初の情報	
北海道広尾町	6 秒	1 秒	4
北海道十勝大樹町	11 秒	6 秒	4
北海道浦幌町	17 秒	12 秒	4

注) 時間は、小数点 1 位以下を切り捨て

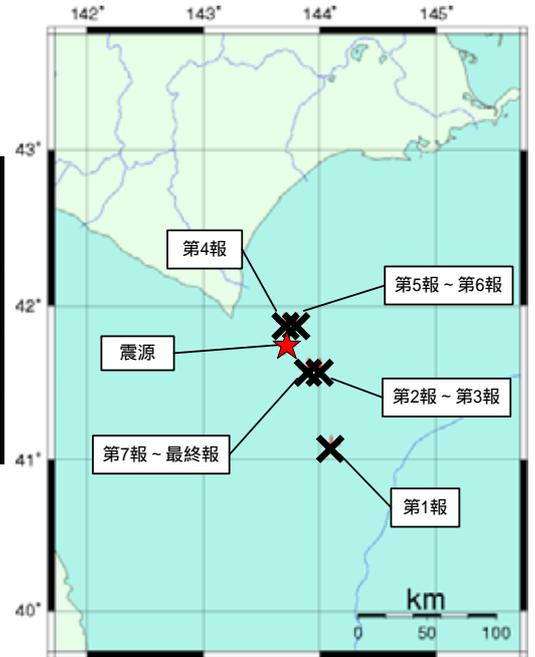


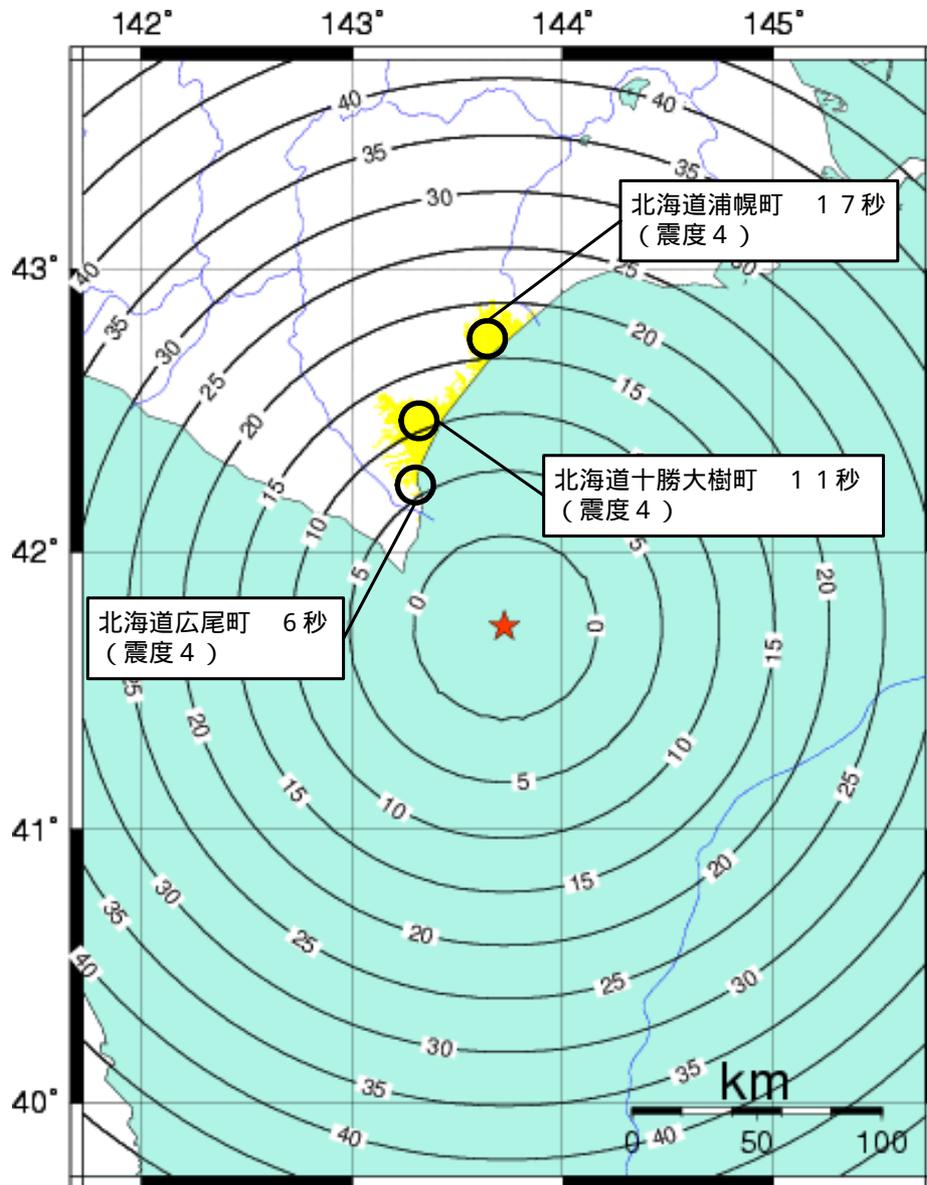
図: 推定した震源の位置

### 2 緊急地震速報の詳細 (表中の網掛は、2 点以上の観測点のデータを用いて最も早く提供した情報であることを表す)

震源要素等		地震波検知からの経過時間	震源要素				提供から主要動到達までの時間			推定した最大震度
			北緯	東経	深さ	マグニチュード	広尾町	十勝大樹町	浦幌町	
地震検知時刻	09 時 03 分 06.9 秒									
第 1 報	09 時 03 分 11.4 秒	4.5 秒	41.1 °	144.1 °	10km	6.8	6 秒	11 秒	17 秒	
第 2 報	09 時 03 分 16.1 秒	9.2 秒	41.6 °	144.0 °	10 km	6.6	1 秒	6 秒	12 秒	
第 3 報	09 時 03 分 18.1 秒	11.2 秒	41.6	144.0 °	10 km	6.5	-	4 秒	10 秒	
第 4 報	09 時 03 分 23.1 秒	16.2 秒	41.9 °	143.7 °	20 km	6.2	-	-	5 秒	
第 5 報	09 時 03 分 31.9 秒	25.0 秒	41.9 °	143.8 °	20 km	5.1	-	-	-	
第 6 報	09 時 03 分 32.1 秒	25.2 秒	41.9 °	143.8 °	20 km	6.5	-	-	-	
第 7 報	09 時 03 分 37.4 秒	30.5 秒	41.6 °	143.9 °	10 km	6.4	-	-	-	
第 8 報	09 時 03 分 46.3 秒	39.4 秒	41.6 °	143.9 °	40 km	6.5	-	-	-	
第 9 報	09 時 04 分 07.4 秒	60.5 秒	41.6 °	143.9 °	50 km	6.6	-	-	-	
最終報	09 時 04 分 23.1 秒	76.2 秒	41.6 °	143.9 °	60 km	6.6	-	-	-	

最大震度 4 程度以上

# 緊急地震速報の第1報提供 から主要動到達までの時間



★:震源

## 発生した地震の概要(暫定値)

平成19年2月17日09時02分 十勝沖

北緯41度43.9分、東経143度43.3分、深さ40km、マグニチュード6.2

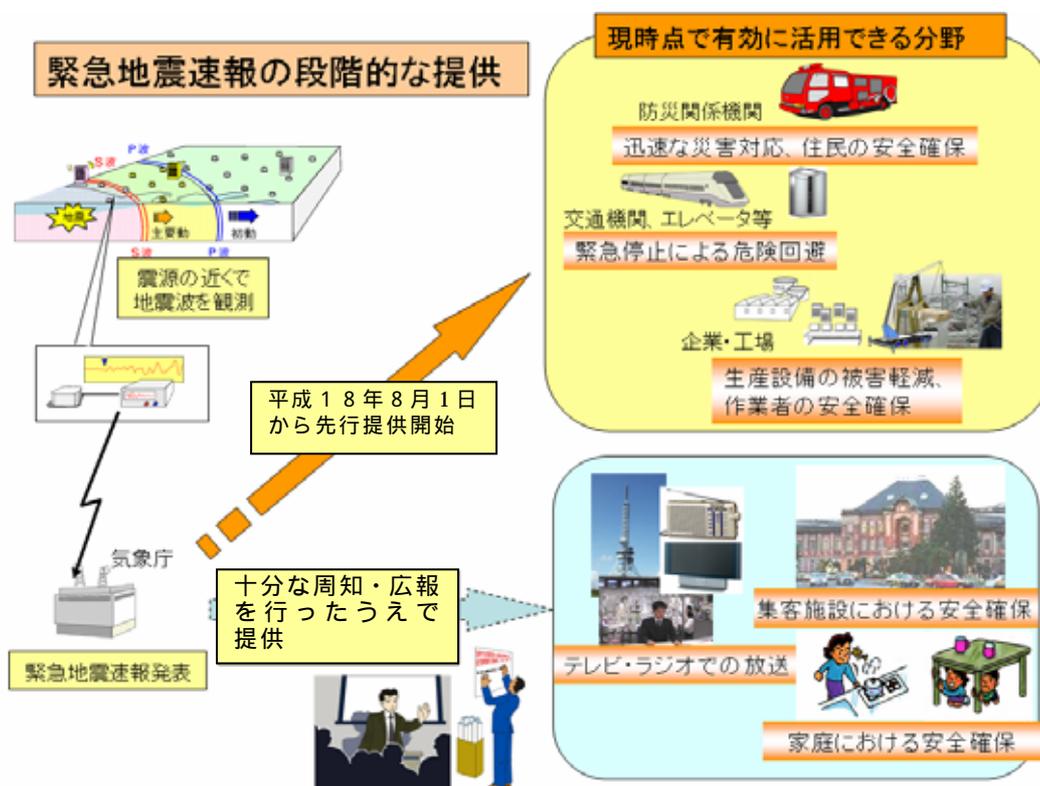
(参考)

## 緊急地震速報とは

緊急地震速報は、震源に近い観測点で地震を検知し、直ちに震源位置やマグニチュードを推定し、大きな揺れが迫っていることをお知らせすることを目指す情報です。

緊急地震速報には、次のような限界がありますが、このような限界を踏まえつつ、緊急地震速報を適切に活用し、大きな揺れが到達する前に対策を講じることで、地震災害の軽減が期待されます。

- (1) 震源に近いところでは情報の提供が大きな揺れの到達に間に合わない。
- (2) 震度等の推定には誤差を伴うことがある。



気象庁では、全国約200箇所の地震計に加え、(独)防災科学技術研究所の高感度地震観測網(全国約800箇所)を利用し、緊急地震速報の先行的な提供を、平成18年8月1日から行っています。

気象庁では緊急地震速報がより有効な情報となるよう、今後も、(独)防災科学技術研究所と協力して、緊急地震速報の高度化に努めていきます。